



福岡医発第 2832 号 (地)

平成 31 年 1 月 21 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

社会保険診療報酬支払基金福岡支部の
ASP チェックによるエラーの減少に向けた取組みについて

現在、社会保険診療報酬支払基金福岡支部（以下、支払基金）において、保険医療機関からのオンライン請求時に、受付・事務点検 ASP チェックによりエラー（エラーコード 3000 番台及び 4000 番台）と判断されたレセプトにつきまして、訂正しないまま請求の確定を行っている保険医療機関が多く、その結果、支払基金からの返戻後に紙レセプトにより再請求されることにより、紙レセプトが減少しない要因の一つとなっております。

今般、支払基金の業務処理の効率化の取組みとしてのオンライン化（紙レセプトの減少）推進のため、オンライン請求実施の各保険医療機関（約 2,400）に対して、2 月 4 日付け別添文書（別紙 1）の送付を含む、受付・事務点検 ASP チェックによるエラーの減少に向けた下記取組みを行う旨、情報提供がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会におかれましても本件に関しご了解いただくとともに、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、本件に対する問合せは、支払基金福岡支部（092-473-6616（内線：307、310、312））宛ご照会ください。

記

○エラーの減少に向けた取組み

- ・取組み対象 オンライン請求保険医療機関
- ・取 組 み ①受付・事務点検 ASP の活用を働きかける
 ②受付・事務点検 ASP チェックによりエラーコード 3000 番台と判断されたレセプトの訂正後のオンラインによる再請求の実施を働きかける
 ③受付・事務点検 ASP チェックによりエラーコード 4000 番台と判断されたレセプトの訂正後のオンラインによる再請求の実施を働きかける
- ・そ の 他 オンライン請求を行ったレセプトが支払基金から返戻された場合について、オンラインによる再請求を併せて働きかける
- ・働きかけ方法 ①連絡文書の送付（別紙 1）
 ②オンライン請求システムの「お知らせ」による周知（別紙 2）

以上

重 要 性 分 類 III
事 務 連 絡
平成 31 年 1 月 15 日

福岡県医師会 御中

社会保険診療報酬支払基金福岡支部

A S P チェックによるエラー（エラーコード 3 0 0 0 番台及び
4 0 0 0 番台）の減少に向けた取組みについて（お願い）

平素は、支払基金の事業運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、支払基金における業務処理の効率化の取組みとして、オンライン化（紙レセプトの減少）を推進しております。

しかしながら、保険医療機関からのオンライン請求時において、受付・事務点検 A S P チェックによりエラー（エラーコード 3 0 0 0 番台及び 4 0 0 0 番台）と判断されたレセプトにつきましては、訂正されないまま、請求の確定を行っている保険医療機関が多い状況です。その結果、支払基金からの返戻後、保険医療機関から紙レセプトにより再請求されることが多く、紙レセプトが減少しない要因の一つとなっております。

つきましては、オンライン請求を実施されている各保険医療機関に対して、受付・事務点検 A S P チェックによるエラーの減少に向けた取組みについて、下記のとおり協力依頼させていただきますので、特段のご理解、ご協力をお願いいたします。

記

1 エラーの減少に向けた取組み

(1) 取組み対象

オンライン請求保険医療機関

(2) 取組み

ア 受付・事務点検 A S P の活用について働きかけを行います。

イ 受付・事務点検 A S P チェックによりエラーコード 3 0 0 0 番台と判断されたレセプトの訂正後のオンラインによる再請求の実施について働きかけを行います。

ウ 受付・事務点検 A S P チェックによりエラーコード 4 0 0 0 番台と判断されたレセプトにつきましても、エラー内容を確認の上、訂正が必要なレ

セプトについては訂正いただき、オンラインによる再請求の実施について働きかけを行います。

(3) その他

オンライン請求を行ったレセプトが支払基金から返戻された場合につきましても、オンラインによる再請求を併せて働きかけを行います。

2 働きかけ方法

(1) 連絡文書の送付（別紙 1）

(2) オンライン請求システムの「お知らせ」による周知（別紙 2）

重 要 性 分 類 III
事 務 連 絡
平成 31 年 2 月 4 日

保険医療機関 御中

社会保険診療報酬支払基金福岡支部

A S P チェックによるエラー（エラーコード 3000 番台及び 4000 番台）の
減少に向けた取り組みについて（お願い）

平素は、支払基金の業務処理に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、支払基金における業務処理の効率化の取組みとして、オンライン化（紙レセプトの減少）を推進しております。

しかしながら、保険医療機関におけるオンライン請求時に受付・事務点検 A S P チェックによりエラー（エラーコード 3000 番台及び 4000 番台）と判断されたレセプトにつきましては、訂正されないまま、請求の確定を行っている保険医療機関が多い状況です。その結果、支払基金からの返戻後、保険医療機関から紙レセプトにより再請求されることが多く、紙レセプトが減少しない要因の一つとなっております。

つきましては、オンライン請求をされる際は、「A S P あり」を選択していただき、その結果、受付・事務点検 A S P チェックによりエラー（エラーコード 3000 番台及び 4000 番台）と判断されたレセプトについては、エラー内容を確認・訂正の上、再度、オンラインにより請求いただきますようお願いいたします。

また、オンライン請求を行ったレセプトが支払基金から返戻された場合につきましても、オンラインによる再請求を併せてお願いいたします。

なお、エラーの訂正方法、エラー内容及び返戻レセプトのオンラインによる再請求の方法につきましては、オンライン請求システムの画面左の「マニュアル」ボタン押下後に表示される「操作手順書 運用編」及び「受付・事務点検 A S P に係るチェック一覧」を確認願います。

おって、エラーの訂正方法等に関しまして、不明な点がございましたら、支払基金までご照会願います。

【参考】オンライン請求システムの画面左の「マニュアル」ボタン押下後
○レセプトデータの訂正方法について

「操作手順書 運用編」の「6 レセプトデータを訂正する（支払基金のみの機能）」（P 173）

○エラー内容の確認について

「受付・事務点検ASPに係るチェック一覧」のエラー原因欄

○返戻レセプトのオンラインによる再請求の方法について

「操作手順書 運用編」の「返戻再請求の流れ（請求）」（P4）及び「6 レセプトデータを訂正する（支払基金のみの機能）」（P173）

【本件に関する問合せ先】

社会保険診療報酬支払基金福岡支部

TEL（代 表）092-473-6611

（ダイヤルイン）092-473-6616 + 内線番号

事業管理課 内線 307・310・312

○ トップページ (イメージ)

オンライン 請求 トップページ お知らせ レセプト送信・状況 コーディングデータ レセプト訂正・状況 再審査・取下げ 各種帳票等 返戻レセプト パスワード変更 マニュアル お問合せ先 ログアウト	接続先 : 社会保険診療報酬支払基金 窓口支部 利用者名: ○○○○○○○○○○	最終ログイン時間: XXXX/5/10 10:00
	+ お知らせ システムに関するお知らせ	
	ASPチェックによるエラー(エラーコード3000番台及び4000番台)の減少に向けた取組みについて(お願い) ASPチェックによるエラー(エラーコード3000番台及び4000番台)の減少に向けた取組みに関する連絡を「お知らせ」欄に掲載しております。 左の「お知らせ」ボタンからご覧ください。	
	▶ 新しいMacOS 10.14に関する重要なお知らせ	
	▶ 電子レセプトに係る偽病名コードの記録について(お願い)	
	▶ 電子証明書更新手順書の更新について(平成30年1月5日更新)	
	▶ オンライン請求システムにおける対応OS等の追加等について(平成29年5月5日掲載)	
	▶ オンライン請求システム操作手順書の更新について(平成29年3月5日掲載)	
	▶ 電子証明書の更新手順書の更新について(平成29年3月5日更新)	
	▶ 医療機関再審査等請求ファイル作成ツールの更新について(平成29年3月5日更新)	
▶ オンライン請求システムに必要な証明書の更新及びレセプト情報等を保護する通信の暗号化方式の変更について(平成29年9月5日)		
▶ オンライン請求システムにおける対応OS等の追加等について(平成30年2月5日掲載)		
▶ オンライン請求接続回線・事業者一覧表の更新について(平成28年3月5日掲載)		
▶ オンラインによる再審査等請求の対象診療年月の変更について(平成28年2月17日掲載)		
▶ 受付・事務点検ASPIに係るチェック一覧の更新について(平成28年11月10日更新)		
▶ オンライン請求接続回線に係るお知らせ(平成28年2月5日掲載)		
▶ オンライン請求における接続回線の拡大について(平成28年10月21日掲載)		
▶ オンライン請求システムでInternet Explorerをご使用の皆様へ(平成26年5月2日更新)		
▶ MacOSをご使用の皆様へ(平成25年7月5日掲載)		
▶ DPC返戻レセプト(再審査分を含む。)に係る画面表示件数のカウント方法の変更について(平成24年12月27日掲載)		
▶ Firefoxブラウザをご使用の皆様へ(平成24年10月5日更新)		

○ お知らせ (イメージ)

オンライン 請求 トップページ お知らせ レセプト送信・状況 コーディングデータ レセプト訂正・状況 再審査・取下げ 各種帳票等 返戻レセプト パスワード変更 マニュアル お問合せ先 ログアウト	接続先 : 社会保険診療報酬支払基金 窓口支部 利用者名: ○○○○○○○○○○	最終ログイン時間: XXXX/5/10 10:00
	お知らせ	
	表示する通知文書等を選んで下さい。	
	掲載日	お知らせ一覧
	2019/02/01	ASPチェックによるエラー(エラーコード3000番台及び4000番台)の減少に向けた取組みについて(お願い) (PDF:46KB)
	2018/09/05	新しいMacOS 10.14に関する重要なお知らせ (PDF:108KB)
	2018/08/21	医療機関・保険薬局のオンライン請求システムの稼働時間等 (PDF:303KB)
	2018/02/05	オンライン請求用パソコン動作環境 (PDF:176KB)
	2016/09/05	オンライン請求システム等に係る「自己署名証明書」の設定について (PDF:1,500KB)
	2016/09/05	オンライン請求システムに係る暗号化方式の変更について (PDF:531KB)
2017/12/05	オンライン請求接続可能回線・事業者一覧表 (PDF:142KB)	
2015/04/05	オンライン請求接続回線に係る留意事項について (PDF:20KB)	
2014/10/21	オンライン請求システム接続可能回線の追加について (PDF:916KB)	
2014/10/21	無線LANセキュリティ設定手順書 (PDF:407KB)	
2013/06/05	オンライン請求システムにおけるMac OSの追加対応について (PDF:16KB)	
2012/08/05	オンライン請求システムにおけるMac OSの対応状況について (PDF:29KB)	

平成〇年〇月〇日
社会保険診療報酬支払基金

ASPチェックによるエラー（エラーコード3000番台及び4000番台）の
減少に向けた取組みについて（お願い）

現在、支払基金における業務処理の効率化の取組みとして、オンライン化（紙レセプトの減少）を推進しております。

しかしながら、保険医療機関・保険薬局におけるオンライン請求時に受付・事務点検ASPチェックによりエラー（エラーコード3000番台及び4000番台）と判断されたレセプトにつきましては、訂正されないまま、請求の確定を行っている保険医療機関・保険薬局が多い状況です。その結果、支払基金からの返戻後、保険医療機関・保険薬局から紙レセプトにより再請求されることが多く、紙レセプトが減少しない要因の一つとなっております。

つきましては、オンライン請求をされる際は、「ASPあり」を選択していただき、その結果、受付・事務点検ASPチェックによりエラー（エラーコード3000番台及び4000番台）と判断されたレセプトについては、エラー内容を確認・訂正の上、再度、オンラインにより請求いただきますようお願いいたします。

また、オンライン請求を行ったレセプトが支払基金から返戻された場合につきましても、オンラインによる再請求を併せてお願いいたします。

なお、エラーの訂正方法、エラー内容及び返戻レセプトのオンラインによる再請求の方法につきましては、オンライン請求システムの画面左の「マニュアル」ボタン押下後に表示される「操作手順書 運用編」及び「受付・事務点検ASPに係るチェック一覧」を確認願います。

おって、エラーの訂正方法等に関しまして、不明な点がございましたら、支払基金までご照会願います。

【参考】

○レセプトデータの訂正方法について

「操作手順書 運用編」の「6 レセプトデータを訂正する（支払基金のみの機能）」(P173)

○エラー内容の確認について

「受付・事務点検ASPに係るチェック一覧」のエラー原因欄

○返戻レセプトのオンラインによる再請求の方法について

「操作手順書 運用編」の「返戻再請求の流れ（請求）」(P4) 及び「6 レセプトデータを訂正する（支払基金のみの機能）」(P173)